

歴史的風致維持向上計画（第1期）掲載事業推進にあたっての目安

- 1 調べる・魅せる・保全する 2 揃える・整える 3 高める・創出する

事業内容	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)
1-1 大手門可視化・出土品活用事業		設計	整備工事		供用				
1-2 酒井氏歴代墓地整備推進事業	国・県と協議	調査・設計	修繕	供用?					
1-3 文化財保存活用地域計画策定事業	直営で実施。予定は未定									
1-4 未指定建造物等調査計画策定・実施事業	制度設計	初年度：建造物の総合調査、2年度目～：詳細調査（年間2件程度）、文化財への指定、登録の検討								
1-7 歴史的建造物修理・復元等検討事業	未定									
2-1 景観誘導ガイドライン策定	調整・策定									
2-2 前橋市景観計画改定事業	プロボ準備	改定作業	条例改正							
2-3 広瀬川河畔景観形成重点地区拡張事業	調整・改正告示									
3-1 前橋公園内歴史的拠点創出事業	有識者検討委員会	基本計画・基本設計	詳細設計		整備工事				施設運営	
3-2 前橋駅周辺歴史的景観向上事業	設計	整備工事	供用						

事業内容	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)
2-4 道路美装化・高質化事業（総社山王）			基礎調査	実施設計				整備工事		
2-4 道路美装化・高質化事業（総社）			設計	整備工事						
2-5 天狗岩用水周辺環境向上事業	環境保全団体への助成									
3-4 群馬総社駅西口開設事業	基本設計・詳細設計等							整備工事		
3-5 観光受入環境整備事業							設計	整備		

事業内容	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)
1-5 民俗芸能・祭礼行事等支援事業	年間2～3団体?									
1-6 歴史的建造物保全支援事業	調査・図面作成費、建物改修費									
1-8 市民学芸員養成事業	これまでどおり実施									
1-9 城下町・生糸のまちAR・VRプロジェクト		調査会社ヒア	プロボ・設計	開発						供用
1-10 前橋学ブックレット発行事業	これまでどおり実施									
3-3 歴史ランドマーク整備事業	計画策定	毎年街なか2か所、総社1か所程度								

R 5年度実施事業

1-6 歴史的建造物保全支援事業

- 総社山王地区の養蚕農家群を面的に保全するための事業を実施する。
 - ①歴史的風致形成建造物への指定
 - ②建造物の改修に対する補助（下記参照）
 - ③登録有形文化財への書類作成支援

【進め方】

- ・次の協議会委員及び専門部会委員を派遣し、物件の選定基準等を作成する。
- ・物件の候補が決まった段階で、協議会委員への意見を聴取する。

歴まち協議会委員	村田 敬一
専門部会委員	星 和彦（前橋工科大学名誉教授）

1-7 歴史的建造物修理・復元等検討事業

- 歴史的建造物の修理・移築・復元等について、テーマを決め、協議会で継続的に検討を行う。

【計画書掲載物件の例】

- ・旧国立原蚕種製造所事務棟（蚕糸記念館）
- ・藩営前橋製糸所
- ・生糸改所
- ・後期前橋城本丸御殿（3-1前橋公園内歴史的拠点創出事業中に記載）
- ・旧前橋駅舎、噴水など（3-2前橋駅歴史的景観向上事業参照）

R 6年度事業に向けての検討

1-5 民俗芸能・祭礼行事等支援事業

- 県や市からの補助が行き届かないような事業について洗い出し、協議会で議論する。

3-3 歴史ランドマーク整備事業

- 専門部会を開催し、設置場所、表示内容、について議論する。

歴まち協議会委員	手島 仁
専門部会委員	町田 悟（（一財）群馬県教育振興会 常務理事）
専門部会委員	星 和彦（前橋工科大学名誉教授）
専門部会委員	各地区（桃井、中央、岩神、総社地区等）の連合会長

R 5年度中に進行する可能性がある事業

1-1 大手門可視化・出土品活用事業

3-2 前橋駅周辺歴史的景観向上事業

- 各事業が着手可能となった時点で、専門部会を組織する。